

漁港整備

県営漁港整備事業

負担金

5359万円

問 大浦地区において、防潮堤や周辺の道路等ができてきたが、道路がかなりでこぼこしている。同じように保管作業施設等に向かう道路もでこぼこしているが、苦情などないのか。苦情に応じた対策を講じようと考えているか。また、防災公園の周辺を見るとのり面に草がたくさん生えている。来年度までそのままの予定か、それとも本年度中に刈る予定か。

水産商工課 大浦地区の道路については、県が防潮堤事業の補償工事として行っている。大浦地区の方々からは、早めにかさ上げを行ってほしい、ほこりが飛んでいるので水をまいてほしい、穴があいている、という情報が寄せられている。その都度、県の担当者に話をし、対応してもらっている。



一日も早い舗装復旧が望まれる大浦地区

る。防災公園ののり面部分の草刈りについては、交通に支障がある部分について随時実施していきたい。

問 県に伝えているようだが、あのような状況を見ると通じていないように思う。水産の振興にもかなり響くのではないかと思う。山田の国道45号

周辺はでこぼこ道路があれば仮の舗装をしたり、産業に影響を及ぼさないようにやっていたと思うが、大浦においても町から県に強く要望して、きちんとやってもらいたい。

水産商工課 引き続き県に対して要望していきたい。

観光

体験観光推進事業

補助金

200万円

問 この補助金は観光会社等に対する補助金か。

水産商工課 28年7月に設立した山田町体験観光推進協議会への補助金である。

問 補助金を交付するに当たり制約はあるのか。それとも一律200万円交付しているのか。

水産商工課 要綱により交付している。

問 200万円ありきなのか、それとも要綱に基づき実績ありきなのか。

水産商工課 観光について実施していくものに対して、協議会という形で事業を進めている。町内の体験観光の受け入れ等、観光について協議会で話をしていく。今後、事業を進めていく中で必要であれば予算要求をした上で進めていく。200万円ありきではない。

河川整備

河川維持修繕委託料

214万円

問 準用河川の河川沿いに住んでいる方が土のを積んで自分の土地を守っている状況が見受けられるが、これからも所有者が土のを積むべきなのか。それとも準用河

川として氾濫を起こさないように河川管理者が行うのか。

建設課 個人用地を守りたいということで護岸部分に土のを自ら積んでいると思う。護岸の補修ということであれば、準用河川は町の管理になるので修繕対応ということで、土のを積みあるいは護岸の改修を町が行うべきと考えている。



町による適切な管理が望めます